

平成 21 年度事業報告

1. 調査事業

(1) 自主事業

- 1 第二代横浜駅付属施設遺構調査（延長部遺構調査）

(2) 受託事業

- 2 歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務
 - ・歴史的建造物調査
 - ・保全活用方針の検討
 - ・保全計画の検討
- 3 本郷町 3 丁目公園整備用地内遺構調査
- 4 旧東海道沿道における歴史的建造物保全活用等検討調査

2. 普及啓発事業

(1) 自主事業

- 5 ホームページ開設・メンテナンス
- 6 刊行物の販売
- 7 「ヨコハマヘリテイジ設立記念シンポジウム
明日へつなげよう、みんなのたから横浜の歴史的資産」の開催

(2) 受託事業

- 8 「オープンヘリテイジ in 日本大通り」の共催
- 9 第 32 回歴史を生かしたまちづくりセミナーの共催
(『金沢八景と明治の別荘文化～旧伊藤博文金沢別邸』への運営協力)
- 10 「歴史を生かしたまちづくり横濱新聞第 2 4 号」編集協力

3. 会員事業

- 11 「ヨコハマヘリテイジサポートクラブ会員」の募集・管理
- 12 会員向けメールマガジンの発行

1. 調査事業

(1) 自主事業

1	
事業名	第二代横浜駅付属施設遺構調査（延長部遺構調査）
テーマ	第二代横浜駅付属施設遺構の実測、写真撮影などの記録
実施時期	平成 21 年 8 月～10 月
実施場所	西区桜木町
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	吉田鋼市（横浜国立大学大学院教授・当会理事） ＊よこはま洋館付き住宅を考える会
参加者／対象者	－
概要	・ 高島町駅近くの民間所有の共同住宅建設予定地において、地下掘削に伴い、赤レンガ基礎及び間知石積擁壁などの遺構が発見された。これについての現地調査及び記録をおこなった。 ・ 遺構は建築計画により現地保存は困難なため、記録保存を行った。  

(2) 受託事業

2	
事業名	歴史的建造物の保全に関する活用計画案策定業務
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	歴史的建造物の調査、保全活用計画の監修等
担当理事・社員等	吉田鋼市（横浜国立大学大学院教授・当会理事） 水沼淑子（関東学院大学教授・当会理事） 堀勇良（建築史家・当会理事） 内田青蔵（神奈川大学教授・当会社員）
（＊外部協力者）	＊よこはま洋館付き住宅を考える会
概要 [実施時期][場所]	[歴史的建造物調査] 1. 綜通横濱ビル外観状況調査 [平成 21 年 12 月] [中区] 2. 中区本牧福谷邸記録保存調査 [平成 22 年 1 月、2 月] [中区] [保全活用方針の検討] 3. 横浜税関遺構 煉瓦造 2 階建倉庫 [中区] 4. 中区本牧間門深野邸 [平成 21 年 6 月] [中区] [保全計画の検討] 5. 横浜税関遺構 鉄軌道及び転車台保全活用計画監修 [平成 22 年 2 月] [中区] 6. 横浜三井物産ビル第一号倉庫 [平成 21 年 7 月] [中区] 7. 横浜海洋会館 [平成 21 年 10 月] [中区]

3	
事業名	本郷町3丁目公園整備用地内遺構調査
委託者	横浜市都市整備局地域まちづくり課
テーマ	中区本郷町3丁目の公園整備用地内にある、レンガ造の倉庫に関する調査
実施時期	平成21年9月
実施場所	中区本郷町3丁目
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	＊青木祐介（横浜都市発展記念館調査研究員）
参加者／対象者	－
概要	・「いえ・みち まち改善事業」を実施している本郷町3丁目地区で、防災まちづくりの一環として公園を計画している対象地区にレンガ造の倉庫があり、事業担当の地域まちづくり課より調査委託があった。 ・公園内での保存や活用の可能性を検討するための、構造物の概要や由来を横浜都市発展記念館青木氏の協力で調査した。

4	
事業名	旧東海道沿道における歴史的建造物保全活用等検討調査
委託者	保土ケ谷区区政推進課
テーマ	金子家住宅の保全活用に関する調査
実施日時	平成 21 年 1 月～平成 22 年 3 月
実施場所	保土ケ谷区
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	＊有限会社ユー・エス・シー（一級建築士事務所）
参加者／対象者	－
概要	・ 国道 1 号の拡幅計画にあたって、旧東海道保土ケ谷宿の金子家住宅建物の保存活用を検討するための調査を、有限会社ユー・エス・シーの協力を得て行った。 ・ 保存手法、活用用途、制度適用の可能性等、保存活用のための手法の検討を行い、民間活力を導入した管理方式や運営体制のシミュレーションを行った。

2. 普及啓発事業

(1) 自主事業

5	
事業名	ホームページ開設・メンテナンス
テーマ	会の組織、活動を紹介し、イベント案内や会員募集を行うためのホームページを随時更新する。
実施時期	平成 21 年 9 月～22 年 3 月
実施場所	－
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	－ －
参加者／対象者	一般市民
概要	・「オープンヘリテイジ in 日本大通り」、「設立記念シンポジウム」、「歴史を生かしたまちづくりセミナー」等の開催案内、終了後の報告記事を掲載。 ・入会申込やイベントの参加申込（問合せフォームを活用）等も、ホームページから受け付けている。
 The screenshot displays the official website of Yokohama Heritage. At the top, the logo 'YOKOHAMA HERITAGE' is accompanied by the text '一般社団法人 横浜歴史資産調査会'. A navigation bar includes links for Home, About, Organization, Support, Books, and Schedule. The main visual is a large photograph of a historic building with the text 'YOKOHAMA HERITAGE 歴史を生かしたまちづくり'. Below this, the 'YOKOHAMA HERITAGEとは' section explains the organization's mission. The 'ニュース (お知らせ)' section lists recent events and news items with dates. The '更新情報' section provides updates on website changes. The footer includes contact details and a copyright notice for YOKOHAMA HERITAGE.	

6	
事業名	刊行物の販売
テーマ	旧団体より引き継いだ書籍を、書店等で販売
実施時期	平成 21 年 6 月～22 年 3 月
実施場所	有隣堂・神奈川県立歴史博物館・横浜都市発展記念館他
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	－ －
参加者／対象者	一般市民
概要	販売実績 ・都市の記憶－横浜の土木遺産 56 冊 ・都市の記憶－横浜の主要歴史的建造物 631 冊 ・横浜新聞縮刷版【創刊号～第 20 号合本】 338 冊 ・ 今期売り上げ合計 ￥614, 245   

7	
事業名	「ヨコハマヘリテイジ設立記念シンポジウム 明日へつなげよう、みんなのたから横浜の歴史的資産」の開催
テーマ	設立記念シンポジウムを開催し、宮村忠会長による講演、市内外の活動団体による事例報告と意見交換を行った。
実施時期	平成 21 年 12 月
実施場所	横浜市開港記念会館 講堂
担当理事・社員等 (＊外部協力者)	宮村忠（当会会長）、吉田鋼市（当会副会長）、水沼淑子（当会理事）、 米山淳一（当会常務理事）、中村實（当会監事） ＊出演団体（馬車道商店街協同組合、長屋門公園歴史体験ゾーン運営 委員会、NPO 法人よこはま里山研究所 NORA、BankART 1929、横浜市緑 の協会都心部・山手事業所、ドックと浦賀の歴史を愛する会、邸園文 化調査団、横濱まちづくり倶楽部 当日発表順）
参加者／対象者	102 名 有料参加者 41 名（一般 33 名、会員 8 名）、 無料参加者 38 名（出演団体関係者、大学関係者、声かけ先団体など）、 出演者・スタッフ 23 名（事務局、市、発表者、出演理事・監事）
概要	日時： 2009 年 12 月 11 日（金）18:30～21:00 会場：横浜市開港記念会館 講堂 主催：一般社団法人 横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ） 協力：横浜市都市デザイン室 後援：財団法人 はまぎん産業文化振興財団 プログラム 1. 基調講演「まちを楽しむ」会長 宮村忠 2. 事例紹介「地域の宝物」を守り、楽しみ、つなぐ活動の紹介 3. 発表者による意見交換

(2) 受託事業

8	
事業名	「オープンヘリテイジ in 日本大通り」の共催
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	日本大通り界隈の歴史的建造物の見学会
実施時期	平成 21 年 9 月
実施場所	日本大通り周辺
担当理事・社員等 (＊外部協力者)	－
参加者／対象者	当日受付の一般市民 158 名
概要	・横浜市都市整備局と共催で実施。事前の広報、当日の受付等の運営補助を担当した。 ・見学会は、受付で資料（地図・解説）を配布し、それを参考に自由に対象建築物を見て回る形式で実施した。 ・当日は開国博最終日で、また日本大通りでの音楽イベントも開催されており人出が多く、受付付近でこのイベントを知って参加した人も多かった。
  	

9	
事業名	第 32 回 歴史を生かしたまちづくりセミナーの共催 『金沢八景と明治の別荘文化～旧伊藤博文金沢別邸』への運営協力
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	『金沢八景と明治の別荘文化～旧伊藤博文金沢別邸』についての講演 と現地見学。
実施時期	平成 22 年 3 月
実施場所	横浜市野島青少年センター、旧伊藤博文金沢別邸（金沢区）
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	水沼淑子（関東学院大学教授・当会理事） ＊（株）建文 田中昭之氏 ＊横浜市文化財課
参加者／対象者	140 名（内、会員 20 名）
概要	横浜市との共催で実施。当会は、セミナー実施に当たって、 ・会員及びこれまでのセミナー参加者への案内 ・参加申込受付 ・当日受付、会場準備 等の運営補助を行った。 参加希望者多数のため、2 回制（60 名/回）で実施し、それぞれ、研修センターでの講演のあと、現地見学を行った。

10	
事業名	「歴史を生かしたまちづくり横濱新聞第24号」編集協力
委託者	横浜市都市整備局都市デザイン室
テーマ	「歴史を生かしたまちづくり横濱新聞第24号」の編集協力
実施時期	平成22年1月～3月 平成22年3月10日発行
実施場所	—
担当理事・社員等	吉田鋼市（横浜国立大学大学院教授・当会理事） 関和明（関東学院大学教授・当会理事） 米山淳一（当会常務理事） （＊外部協力者） ＊ヤング荘（デザイン事務所）
参加者／対象者	関係施設に送付。希望者には、都市デザイン室等で頒布
概要	・A2 二つ折り 4色 ・発行数 3000部 ・調査会が新組織になったのを機に、デザインや紙面構成を見直した。 1面 横浜地方気象台の増築、改修工事の紹介 2面 像の鼻の税関遺構を歴史的建造物に認定／象の鼻パーク／横浜地方気象台保存再生事業／旧伊藤博文金沢別邸／田畑家住宅 3面 フェリス女学院10号館外観修復／旧横浜銀行本店別館／ストロングビル復元／オープンヘリテイジ in 日本大通り 4面 ヨコハマヘリテイジ設立記念シンポジウム／ヨコハマヘリテイジの紹介

3. 会員事業

11	
事業名	「ヨコハマヘリテイジサポートクラブ会員」の募集・管理
テーマ	・チラシ、リーフレット等の制作 ・チラシ、ホームページ等での会員募集 ・会員情報の管理、会員証発行
実施時期	平成 21 年 6 月～平成 22 年 3 月
実施場所	－
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	－
参加者／対象者	個人 64 賛助 1
概要	・これまでのセミナー参加者等に会員募集の案内を送付したほか、イベント等で PR。 ・会員申し込みは、ハガキ(リーフレット)、ホームページの申込フォーム、ファックス等で受付、申込者に対して会員規約と会費振込口座の案内を送付。入金を確認しだい、会員証のハガキを送付している。

12	
事業名	会員向けメールマガジンの発行
テーマ	会員向けサービスの一環としてイベント情報の提供（会員優先募集等）、会員向けの連絡等をメールマガジンで行う。月1回発行。
実施時期	平成22年1月～3月 創刊準備号（1）：1月6日発行、同（2）：2月10日発行、同（3）3月13日発行
実施場所	－
担当理事・社員等 （＊外部協力者）	－
参加者／対象者	対象：メルマガ希望の会員、社員 発行数：54通
概要	・平成21年度は、創刊準備号として1～3号を発行 ・セミナーの募集、歴史的建造物に関連のある企画展やイベントの紹介等を掲載。